

やはたの丘

学校だより

文責：山本 康子

たくさんの活動に、元気に取り組んでいます。

5月に入り、暑い日が続いています。また光化学オキシダントの濃度が高い日もあります。体調管理には十分気をつけましょう。ご家庭のほうでも、早めの水分補給やうがいなどよろしくお願いいたします。

児童生徒たちは、入学・転入して約2月、学校生活に少しずつ慣れてきているようです。たくさんの教育活動にも、元気で取り組んでいます。

5月9日～11日に高等部修学旅行、13日に避難訓練、18日に高等部安全教室、19日に新入生歓迎集会、26日に高等部1年生宿泊学習、春の遠足等が行われました。

高等部修学旅行では、生徒同士のかかわり、集団活動や自分で行うことの重要性をいろいろな場面で感じ、生徒たちの成長ぶりに感心しました。

また、帰りの飛行機の機長アナウンスで、本校の生徒たちが乗っていることに触れ、安心できるよう配慮いただいたのは、本当にうれしく思いました。



<飛行機と空港>



避難訓練では、熊本地震を踏まえて安全に早く避難するルートを、4月より各学部で検討していました。13日には、全校で、運動場に避難しました。

訓練をすることで、緊急に起こった時の構えを身につけたいと思います。また、熊本地震で被災されました皆さんにお見舞を申し上げ早期の復興を祈りたいと思います。

<高等部安全教室> 高等部安全教室では、八幡西警察署の皆さんが、来校されました。生徒の皆さんが安全に過ごせるように、クイズ等を通してお話がありました。

生徒たちは、熱心に集中して聞いていました。生活場面で活かしてほしいと思います。

P T A会長さんと関係機関 へご挨拶に行きました。



5月12日（木）に伊龍会長さんと、本校の児童生徒たちがお世話になっている関係機関に、ご挨拶に行ってお参りました。

穴生交番、黒崎駅、八幡西警察署、筑豊電鉄木屋瀬駅、若松向田営業所など7ヶ所に行きました。会長さんが、本年度もよろしくお願ひしますとのご挨拶の後、本校の生徒が作ったカレンダーのプレゼントを渡され、駅長さんたちもたいへん喜ばれていました。

P T Aの熱心な取組、ありがとうございます。

5月14日に北九州市P T A指導者研修会が行われました。

開会行事の後、特別支援教育課 明瀬課長さんから障害者差別解消法について説明があり、講演の後、第1分科会で伊龍会長さんが「自立へのサポート～生きるための摂食指導～」と題して発表をされました。

平成26年度家庭教育学級で受けられた研修をもとに、本年度、九州歯科大学久保田潤平先生のご指導を受け、知的障害児の食べる機能、必要な支援、本校P T Aの取組について、具体的な発表をされました。特別な支援が必要とされる子どもたちの存在や行動を周囲が自然と認識し理解していけるような社会に発展させていくことが、共生社会に必要であり、まず障害を知ることが、共生社会やバリアフリーの第一歩という、会長さんのことばに、熱い思いを感じました。さらに学校・家庭が同じ思いで、支援をつないでいくことが大切であると強く感じました。

また5月25日（水）には福岡県特別支援学校知的障害教育校P T A連絡協議会委員会が開催され、北九州市立知的障害の特別支援学校代表として、会長さんと出席して参りました。福岡県立・福岡市立・久留米市立・大牟田市立特別支援学校P T A代表校のP T A会長・校長が出席され、取組の報告や本年度の事業計画等について協議や情報交換がありました。



本校では、6月3日（金）には家庭教育学級開級式が10時から開催され、6月8日（水）にはプール清掃お手伝いなどが計画されています。たいへん熱心な取組、本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。